



# News Letter



VOL.9  
2018年7月号

## 講演会～働き方改革を見据えたダイバーシティ推進戦略～

平成30年6月25日(月)午後5時30分～午後7時、大学病院3階大講堂において、男女共同参画キャリア支援センター主催による講演会を開催しました。

当日は、三宅センター顧問より、本学の「次世代育成支援対策推進法」および「女性活躍推進法」に基づく一般事業主行動計画(ポジティブアクション) \*が紹介されました。\*次ページ掲載

岡山大学 片岡仁美先生からは、「働き方改革を見据えたダイバーシティ推進戦略」について、岡山大学医療人キャリアセンター MUSCAT(マスカット)プロジェクトの内容、医療界が抱える現状と課題および対策、女性活躍の推進における課題など、多岐に亘る内容について、ご紹介いただきました。

講演会は67名の出席があり、医師、教員、看護師、医療スタッフ、事務など多くの職種の方に参加をして頂きました。

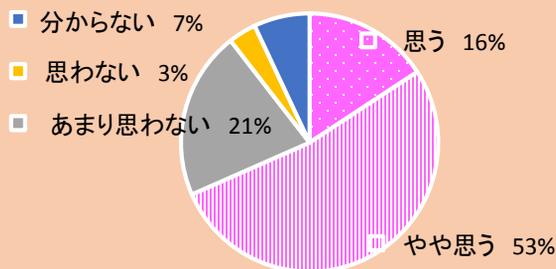
今後も、男女共同参画推進のための全学的な意識啓発について、継続して推進してまいります。



〔岡山大学片岡先生〕

### 【参加者へのアンケートより一部抜粋(57名回収)】

この数年間で女性の活躍や採用、支援について、法人全体の意識は変わったと思いますか？



本学の女性活躍を推進するために必要と思われる取り組みを上げて下さい。(複数回答可)



指導的地位の女性比率が低い理由は、以下のどれに該当すると思いますか？(複数回答可)



### 《意見抜粋》

- 社会の価値観が変わらない限り本質的な変革は望めないと思います。今後とも、意識改革を推進してください。
- 仕事時間(例えば週3日外来のみ)などの自由度が必要。
- 外部の情報を取り入れて、女性も男性も意識改革をしていくべきと強く感じました。
- 岡山大学病院でのキャリア支援制度、復帰支援制度などは、大変素晴らしい取組だと思います。お互いの理解によって真のダイバーシティが推進されることは、とても良い勉強になりました。

## 次世代育成支援対策推進法に基づく 一般事業主行動計画(第2期)

教職員が仕事と子育ての両立ができるよう、働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

【計画期間】2018年4月1日～2023年3月31日

【目標1】働き方を意識した、出産・育児・介護に関する諸制度のさらなる充実、および取得しやすい環境の整備

- 相談窓口の運営を充実させる
- 諸制度の情報を入手しやすいようホームページなどを活用して周知する
- 子育てや介護を行なう労働者の職業生活との両立を支援するための雇用環境を整備する
- 労働者がワークライフバランス(仕事と生活の調和)の意識を持つように、講演会や情報交換会等を開催する
- 事業所内保育園の利用方法を継続的に見直し改善を行う

【目標2】男性の育児休業取得率7%以上を目標とし、育児参加促進を図る

- 相談窓口の運営を充実させる
- 男性が利用できる育児に関する制度を周知する
- 教職員へ男性の育児参画や休業取得の利用促進について、講演会等を開催し、理解を求める
- ロールモデルを、情報交換会等で積極的に紹介する

【目標3】次世代育成支援対策に関する事項

- 若年者を対象とした就業体験の機会を提供する
- 地域と連携して次世代育成を支援する
- 外部施設へ次世代育成に関する講師を派遣する

## 女性活躍推進法に基づく 一般事業主行動計画(第2期)

女性が活躍できる雇用環境を整備し、さらに管理職として十分に能力を発揮出来るようにするために、以下の様に行動計画を策定する。

【計画期間】2018年4月1日～2023年3月31日

【本学の課題】

- 1) 理事・執行役員相当における女性の比率が低い(2017年5月1日現在、20名中2名)。
- 2) 研究者(特に上位職)における女性の比率が低い(2017年5月1日現在、教授相当10.0%、准教授・講師相当16.7%、助教相当31.0%)。

【目標】

- 1) 女性理事・執行役員相当を、現在より1名以上増やす。
- 2) 研究者における女性比率を、教授相当11%、准教授・講師相当18%、助教相当34%以上とする。

【取組内容】

- 1) 女性教職員の活躍推進施策
  - i) 全学的な意識改革・価値観の共有を図るため、幹部向けの報告会・講演会を実施する。
  - ii) 女性教職員をキャリアアップ研修等により積極的に育成し、管理職に登用する。
- 2) 女性研究者の活躍推進施策
  - i) 研究および英語論文作成の助成制度を確立し支援する。
  - ii) 優秀な女性研究者を表彰し、ロールモデルとなる女性研究者を紹介する。
  - iii) 女性研究者の裾野を拡大するため、キャリア教育・交流会・父兄会相談会等を通して、医学生・研修医・父兄に大学院進学および研究の意義・魅力をアピールする。
  - iv) 女性研究者の育児等を支援する施策を周知する。

【ホームページに掲載しています】

法人ホームページのトップページ  
<http://www.marianna-u.ac.jp/> より、  
右下方にある「学校法人」タグ内  
「情報公開」をクリック、ページ内の  
こちらから確認をすることができます。



## 医学部6年生オリエンテーション 平成30年3月30日(金)

6年生のオリエンテーションの時間の中で、中島貴子先生より、医師としてのキャリアデザインについて「医師の“単なる”一例」として、ご自身の経験をもとに、医療に従事することの楽しさや一人ひとりが新しいライフモデルであることなどをお話していただきました。



## 医学部卒前キャリア教育 平成30年6月30日(土)

平成30年6月30日(土)午前9時から午後12時30分、医学部第2学年「実践医学」の授業で「卒前キャリア教育」を開講しました。

昨年同様、全国の医学部卒前教育で男女共同参画に関する講義・ワークを実践されている、蓮沼直子先生(秋田大学総合地域医療推進学講座 准教授)を招聘しました。

明石副センター長の「Work Life Balance」講演では、本学の一般事業主行動計画、医療の質を保つために女性医師の能力を活用できるような労働環境を保持することについて、お話をしていただきました。

蓮沼先生によるグループ討論・発表では「子供の朝の発熱」「女性外科医の海外留学」の2つシナリオについて14グループで討論を行い、発表を行ないました。

ロールモデル講演は、渡部美佳先生(循環器内科)、三井寛之先生(整形外科)より、ワークについてはこれまでの経歴やなぜ今本学で働いているのかなど、またライフについては家庭でのお子さんとの様子などを、笑いをとりながらお話をしていただきました。

授業の最後は、今から30年間の「キャリア未来年表」を記載しました。

アンケート結果より、内容については58%が満足、39%が適当であるとの回答が得られました。また、授業を通して、卒業後のことや、将来のことを考えるキッカケになった、グループ討論をとおして、男女、年齢、周囲の環境で、行動に対する考え方が違うことを感じる事ができたなど、これまで漠然としていた、キャリアとしてワークとライフを考える機会になったことが伺えました。

また、ロールモデル講演は大変好評で、いろんな機会でも話を聞きたいという意見を多く頂きました。



【秋田大学蓮沼先生】



【循環器内科渡部先生】



【整形外科三井先生】

## 医学部父兄会 平成30年5月26日(土)

平成30年5月26日(土)医学部父兄会総会での、伊東研究科長の講演「聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科の現状と展望」のなかで、大学院進学の魅力や男女共同参画キャリア支援センターの取組みについてご紹介して頂きました。

当日は昨年同様、懇親会の時間帯に「学生・保護者相談会」のブースを設置したところ、5件の相談がありました。

ご子息・ご息女のキャリア相談に対応するため、次回(平成30年10月20日)開催時も、相談ブースを設置いたします。



## 医学部6年生との交流会 平成30年7月9日(月)

平成30年7月9日(月)午後12時30分から1時間、昼食を取りながら、医学生と教員との交流会が開催されました。

医学部6年生12名(男性4名、女性8名)、センター関係者11名(男性3名、女性8名)が参加し、結婚、出産のタイミングと専門医を取得した時期などとの兼ね合い、大学院進学、専門医制度、海外留学や育児と仕事の両立など、現実的な話題があがり、授業の時の医師・学生という立場を超えて、医師としてのキャリアや人生設計を考えるための貴重な時間になったと思います。

今後も、身近なロールモデルと交流することができる場として継続して開催いたします。



## 女性医学生・研修医と 女性医師・教員との交流会 平成30年11月2日(金)開催予定

平成30年11月2日(金)午後5時30分より、教育棟1階マリオンにて、医学生(5、6年生)、研修医(1、2年目)および女性医師・教員の交流会を開催を予定しています。男性のご参加も大歓迎です。

是非ご参加下さい。



●男女共同参画キャリア支援センター●

事務局044-977-8111(内線5840)、メール(ご相談・ご意見): [career@marianna-u.ac.jp](mailto:career@marianna-u.ac.jp)



# マリアンナさくら保育園

6月の保育園の様子です。雨で外遊びができない日が続きましたが、表現や言語遊びの時間や制作を兼ねた室内遊びが充実しているので、安心して1日を過ごすことができます。  
待ちに待った晴れた日は、近くの公園までお散歩&砂場遊びと、園庭でのプール遊び！！  
0歳児はスヤスヤお昼寝！かわいいですね♪



0歳児お昼寝



室内遊び



室内遊び



動物の足跡をお勉強



お散歩



昨夜のサッカーワールドカップをお勉強



公園で砂場遊び



公園で麦茶ゴクゴクタイム



園庭でプール遊び



園庭の菜園

-保育園に関する問合せ-管理課(病院本館4階)  
内線6419、6406(桑原、岩田)



## ベビーシッター費用補助制度

### \*\*\*\*\*利用者の声\*\*\*\*\*

- 自分に合ったサービスが受けることができます。
- 子どもが普段の生活を変えることなく過ごすことができます。
- 安心して業務ができます。

### どんな時にサービスが使えるの？

- 家庭内での保育(家庭外は利用不可)。
- 家庭と保育所・学童保育等の間の送迎で利用ができます。

### パート勤務者ですが利用できますか？

- 日本私立学校振興・共催事業団に加入していれば利用できます。
- 学生の方は対象外となります。

### 出張や講習会の参加の時も使えるの？

**就労のために**利用できるサービスです。就労には職場での勤務だけでなく、出張(出張願が提出されている場合)、時間外の講習や必修研修時(必修が義務付けられている研修)も含まれます。

### ベビーシッターって、何歳の子供までが対象？

0歳～小学校3年生まで(身体障害者手帳の交付を受けている場合は、6年生まで)の児童です。

### 配偶者が就労していない場合は使えないの？

配偶者が就労していなくても病気または入院等により、ベビーシッターのサービスを使わなければ本人の就労が困難な状況にある場合は、利用ができます。

## 「小1の壁」交流会

NPOあっとほーむ代表の小栗さんをお呼びして、11月下旬に開催を予定しています。  
特に次年度小学校に入学予定のお子さんをお持ちの方は、必見です！！



記事掲載(日経DUAL、レタスクラブ等)、ラジオ出演、講演(横浜市、都築区、大学等)など、活躍多数。

●男女共同参画キャリア支援センター●

事務局044-977-8111(内線5840)、メール(ご相談・ご意見): [career@marianna-u.ac.jp](mailto:career@marianna-u.ac.jp)